



令和3年度一般会計予算など 各会計当初予算を可決

一般会計予算は182億5300万円
〈前年度比0・2%減〉

令和3年3月定例会は、去る2月17日から3月17日までの29日間の会期で開かれました。
今定例会では、初日に市長提出議案として「令和2年度各会計補正予算」「令和3年度各会計当初予算」など28議案が上程され、いずれも同意・承認・可決しました。
最終日には、市長追加議案として「蓮田市国民健康保険条例及び蓮田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」など3議案が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。
また、動議1件が提出され、否決となりました。
さらに、議員提出議案として「蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」が上程され、否決となりました。

市長提出議案

議案第1号 蓮田市教育委員会委員の任命について

蓮田市教育委員の増田孝氏の任期が満了となるため、再び同氏を任命するものです。

増田 孝氏 / 73歳

議案第21号 令和3年度蓮田市一般会計予算

子育て・教育・基盤整備を柱に、複雑多岐にわたる行政課題に全力で取り組む

予算総額は、182億5300万円の前年度と比較して、額にして3200万円の減、率にして0・2%の減となっています。

総務費では、蓮田市は令和4年10月1日に市制50周年を迎えることを記念して、令和3年度から令和4年度の2か年を通し

て、四季折々の蓮田をおりこんだ市勢要覽を作成。

また、埼玉一安心・安全なまちを目指して、関係機関と連携を図りながら、街路灯のLED化やカーブミラーの整備等、交通安全対策の充実と強化を図る。

行政センター費では、令和3年4月にオープンする蓮田駅西口行政センターの管理及び運営に係る経費を計上。

民生費では、社会福祉サービスの拠点である蓮田市社会福祉協議会と市が連携を強化し、引き続き、地域福祉の推進を図る。

生活保護世帯、生活困窮世帯の中学生、高校生を対象に学習支援事業を引き続き実施し、貧困の連鎖を解消するため、自立支援策の向上を図る。

高齢者への支援では、老人福祉センターの運営やシルバー人材センター事業の支援など、生きがい対策を引き続き実施。

障がいをお持ちの方への支援では、自立支援給付事業、地域生活支援事業等の各種支援事業を引き続き実施し、障がい者支援体制の向上を図る。また、老朽化したはな

令和3年度各会計予算規模

▶ 議案第21号

(単位：千円、%)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
一般会計	18,253,000	18,285,000	△ 32,000	△ 0.2

▶ 議案第22号～26号

特別会計	国民健康保険	6,136,385	6,367,918	△ 231,533	△ 3.6
	後期高齢者医療	1,018,786	1,016,210	2,576	0.3
	介護保険	5,579,436	5,259,160	320,276	6.1
	黒浜土地区画整理事業	13,231	12,352	879	7.1
	蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	60,246	1,150,411	△ 1,090,165	△ 94.8

▶ 議案第27号～28号

公営事業	水道事業	収益的収入	1,331,211	1,323,412	7,799	0.6
		収益的支出	1,249,516	1,229,470	20,046	1.6
		資本的収入	202,201	184,938	17,263	9.3
		資本的支出	772,372	521,724	250,648	48.0
	下水道事業	収益的収入	1,235,310	1,300,022	△ 64,712	△ 5.0
		収益的支出	1,219,049	1,255,433	△ 36,384	△ 2.9
		資本的収入	743,719	504,982	238,737	47.3
		資本的支出	1,053,873	821,478	232,395	28.3

みずき作業所の建て替えのための設計業務を委託する。

児童福祉関係では、こども医療費助成事業として、令和3年1月から対象年齢を拡大し、引き続き、入院、通院とも18歳の年度末まで医療費の助成を継続。

保育施設の関係では、令和3年4月から蓮田駅西口再開発ビル1階のテナントスペースに開設する小規模保育事業施設「スクルド エンジェル保育園蓮田駅前園」や、同4月から認定こども園へ移行する関戸の

「花星保育園」など、それぞれに運営費を支援。また、さらなる待機児童の解消を目指す。また、民間事業者が整備する認可保育園

（仮称）星の子ルチア保育園（令和4年4月開園予定）の開設についても支援を実施。西口再開発ビル2階の蓮田駅西口行政センター内子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」内では、令和3年4月から子育てコンシェルジュを配置するとともに、子育てひろば、子育て世代包括支援センター、ファミリー・サポート・センター

を開設運営し、一時預かり事業も実施。

児童保育所については、令和2年度から指定管理者制度を導入し2年目となり、民間事業者の経験を活用しながらサッカー教室を行うなど、児童保育所のさらなる質の向上を目指す。また、令和3年4月から、保育料、児童保育料については、金融機関窓口と口座振替による納付に加え、コンビニエンスストアやPayPay等のスマートフォンアプリでの納付が可能になり、働く世代へのサービス向上を図る。

衛生費では、地域救急医療体制の整備を図り、医療連携を推進するほか、各種がん検診事業等を引き続き実施。健康づくり及び食育推進に関する事業に取り組み、市民の健康の保持増進に努める。また、妊娠から出産、子育てまでを切れ目なく支援する子育て世代包括支援センターを蓮田駅西口行政センター内に開設し、市役所内の既存のセンターと合わせて相談支援を実施。ほかに、聴覚異常を早期発見し、治療や療育に結びつける新生児聴覚スクリーニング検査助成事業についても新たに推進。

農林水産業費では、農業の活性化を図るため、多面的機能維持に対する支援など農地中間管理事業を活用した利用集積を進め、経営の不安定な新規就農者に対する支援を実施。また、地域住民との交流を推進するため、農業まつりなどのイベントの開催を支援するとともに、特産品の「梨」の生産振興、安心・安全な地元農産物の地産地消の事業を引き続き支援。

かんがい排水整備事業では、蓮田市内の綾瀬川沿い水路改修工事や中田堀排水水路の改修工事を進める。

商工費では、商工業の振興と活性化のため、創業希望者及び創業者に対する支援を実施するとともに、蓮田市民まつりや雅楽谷の森フェスティバルなど各種団体及び各種商工業者の活動を支援。

消費者行政では、高齢者や児童・生徒等の未成年者が消費者トラブルの被害に遭わないために、消費者教育の推進や消費生活相談、啓発活動並びに情報の発信に力を入れ、市民の消費生活の安定と向上に努める。土木費では、公園整備事業として、上町ふれあいの森整備工事の設計、中道公園への複合遊具や堂山公園の遊具設置など施設整備を進め、地域住民の憩いの場の充実に努める。

道路事業では、生活道路改良重点整備事業として、幹線道路や生活道路の整備予算を計上。この幹線道路のうち独立行政法人東埼玉病院内の新設道路については、継続事業として工事を実施。

蓮田スマートインターチェンジ整備推進事業では、川島市内の蓮田スマートインターチェンジ（上り線）供用開始に向けて、案内標識の設置及び道路整備を推進。

橋りょう事業では、長寿命化対策として、橋長2メートル以上の53橋の点検を実施。河川事業では、西新宿地区第一排水機場ゲート改修に向け、詳細設計を進める。

企業立地促進事業では、高虫西部産業団地整備区域を市街化区域へ編入するために必要となる協議用資料等の作成に要する経費を計上。

消防費では、災害による帰宅困難者を支援するため、蓮田駅西口行政センター内にある防災倉庫に食料品や飲料水、携帯トイレ

レなどを備蓄。

消防活動推進事業では、救急活動で使用
するAEDパットや高度救命活動に必要な
薬剤等の整備のほか、新型コロナウイルス
感染症対策として、医療用N95マスク、防
護服等の整備を図る予算を計上。

消防団運営業務経費では、消防団の充実
強化を図り、より安全に活動するために、
新基準の冬用の活動服及び防火帽を整備す
る予算を計上。

教育費では、黒浜西小学校小荷物昇降機
改修工事、黒浜中学校東校長寿命化工事、
平野小学校外壁屋上防水改修工事設計、黒
浜北小学校校舎トイレ改修工事設計を実施。

学校体育館については、黒浜西中学校の
床ウレタン塗装工事、屋根防水、外壁改修、
照明器具改修工事の設計を実施。

また、教職員の業務削減のために、会議
資料や学習プリント等の印刷や授業準備の
補助、新型コロナウイルス感染症予防のため
の消毒作業等に従事するスクール・サポー
ト・スタッフを配置。

学校教育では、引き続き、感染症対策に
係る消耗品を購入。また、部活動顧問教員
の負担軽減と、専門的な指導によって魅力
ある部活動としてさらなる活性化を図るた
めに、部活動指導員を配置。

国指定史跡黒浜貝塚整備推進事業につい
て、引き続き、国の補助金を活用し、第7
期整備工事を実施。

図書館では、2階を中心とした第2期LE
D照明工事を実施。

スポーツ及び文化振興に関する事業で
は、令和3年度からスポーツ及び文化活動
に係る全国大会等に出場する方への奨励金

制度を新設。また、東京パラリンピック聖
火リレーが8月に蓮田市を通過するための
取り組みを関係機関等と協力しながら進め
る。

反対討論

コロナ禍での市民の命とくらし、
市内事業者、雇用を守る予算を

①市の子育て施策として、国保の
子どもの均等割減免を行い、一般会計繰出
金は減額せず、1億1000万円を堅持す
べき。②マイナンバー関連のマイナポイン
ト活用推進事業。増税分をポイントで還元
するなら、低所得者ほど負担の重い消費税
増税をやめるべき。③保育士の多くを会計
年度任用職員に頼っている。正規並みに働
いている会計年度任用職員は正規職員とす
べき。④市内小規模事業者等への支援予算
を盛り込むべき。
他5点を指摘し、日本共産党は反対する。

賛成討論

予算配分に疑問がある
が、おおむね賛成

本予算案では、LED化の進捗率
が低いことが委員会審議ではつきりし、公
平性について齋藤昌司議員の指摘もあつた。
また、これからはインフラ、ストックの
維持管理に大きなお金がかかるが、例えば、
道路維持補修にかかる工事請負費は、令和
2年度は1億565万5000円のとこ
ろ、令和3年度は7571万7000円で、
2993万8000円の減となっており、
来年度は今年度と比べて、道路維持補修が
約3000万円できない予算立てになって
いる。これらの疑問点はあるが、否決する
ほどではないので賛成である。

議案第2号 専決処分承認を求める
ことについて

蓮田市予防接種健康被害調査委員
会設置条例の一部を改正する条例

予防接種法の一部改正に伴い、蓮田市予
防接種健康被害調査委員会条例の一部を改
正する必要がある。専決処分したものです。
改正の内容は、引用法令の条ずれに伴い、
規定を整備するものです。

議案第3号 専決処分の承認を求める
ことについて

令和2年度蓮田市一般会計
補正予算(第10号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業に
係る経費について、関係予算を専決処分し
たものです。
歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億56
60万円を増額し、補正後の歳入歳出予算
額の総額を277億2100万円とするも
のです。

議案第4号 令和2年度蓮田市一般会
計補正予算(第11号)

予算の執行状況や事業内容を
十分に精査し編成

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1200
万円を増額し、歳入歳出予算の総額を27
7億3300万円とするものです。
主なものとして、環境学習館建設事業で
は、基本設計や実施設計等を行うための委
託費を計上。また、黒浜北小学校等の体育

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開さ
れていて、傍聴することができます。

車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍
聴スペースが用意してあります。

手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者
を希望されるかたは、事前に議会事
務局までご連絡ください。

3月定例会では、新型コロナウイルスウ
イルス感染症防止対策のため、12月定
例会同様、傍聴の自粛をお願いいた
しました。

また、傍聴に際しては、マスクの
着用及び手指の消毒等の徹底をお願
いするとともに、一部の傍聴席を使
用禁止にするなどして、感染防止に
努めました。

館トイレ並びに蓮田南小学校等の校舎トイ
レについて、施設改修事業費を計上。

議案第12号 蓮田市手数料条例の一部
を改正する条例

建築物のエネルギー消費性能の向上に
関する法律等の一部改正に伴う改正

改正の主な内容は、建築物のエネルギ
消費性能基準への適合を建築確認の要件と
する特定建築物の規模について、非住宅部
分の床面積の合計の下限が引き下げられた
ため、建築物のエネルギー消費性能向上計

画の認定審査手数料等の金額を改正するものです。

議案第13号 蓮田市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法第117条の規定による介護保険事業計画の見直しに伴う保険料の額の改定等

保険料の算定に当たっては、令和3年度から3年間の介護サービス給付費の見込みや介護基盤の整備計画等について検討を行い、介護保険事業費を算出。第8期計画における保険料基準額は、月額5555円となり、第7期計画と比較すると金額で934円の増額。なお、保険料率等については、

第7期計画と同様とし、所得段階区分ごとの年額を第1段階から第12段階までとし、それぞれ改める。

そのほか、個人が低未利用土地等を譲渡した場合における譲渡所得に係る特別控除額を第1号被保険者の保険料の率を算定する際に新たに用いることなどが改正の内容です。

反対討論

介護保険料大幅値上げは認められない

介護保険料がおよそ20%もの大幅値上げとなる。総額約2億2300万円もの負担増である。主な理由は後期高齢者人口の増大と、それに伴う介護サービス増だが、国が負担す

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は20件で、次のとおりです。

- 1 新型コロナウイルス感染症対策関係について
- 2 蓮田市定員適正化計画(第4次)の策定について
- 3 東日本大震災関連の取り組み状況について
- 4 市役所窓口の土曜日・日曜日の一部開庁について
- 5 蓮田ブランドキャッチコピーについて
- 6 第3次障がい者基本計画、第6期障がい福祉計画、第2期障がい児福祉計画の策定等について
- 7 高齢者福祉計画2021・第8期介護保険事業計画の策定について
- 8 地域包括支援センターの増設及び運営事業者の選定について
- 9 蓮田スマートインターチェンジ(フル化)の進捗状況について
- 10 高虫西部地区産業団地整備事業の進捗状況について
- 11 蓮田市空き家バンクの設置について
- 12 蓮田駅西口再開発事業の状況について
- 13 蓮田駅西口行政センターの開設について
- 14 子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」の開設について
- 15 保育園及び認定こども園の整備について
- 16 令和3年成人式について
- 17 国指定史跡黒浜貝塚第6期整備事業について
- 18 令和2年中の火災概況及び救急・救助の活動状況について
- 19 令和3年消防出初式について
- 20 各部の主な事業の進捗状況について

べき調整交付金が、3年間で約3億2200万円も不足していることも影響している。これを高齢者が肩代わりすることは認められない。

国が法定割合を守り、介護保険料のこれ以上の値上げはなされるべきではない。よって日本共産党は反対する。

議案第14号 蓮田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案第15号 蓮田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案第16号 蓮田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案第17号 蓮田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省で定める「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準」等、関係省令の一部改正に伴う改正

改正の主な内容は、感染症や災害への対応力強化を図ることや、ハラスメント対策

などをサービス事業者等に求めるため、関係する規定などを整備するものです。

反対討論

介護従事者やサービス利用者の目線に立った基準を定めるべき

以下3点を指摘し、日本共産党は反対する。

①夜勤人員配置基準の緩和。夜勤担当職員への負担が増し、離職による人員不足の助長が懸念される。

②重介護のケアプラン検証制度導入。自立支援の名のもとに、必要な介護サービス切り捨てが懸念される。

③国構築の介護関連情報活用 の提唱。システム導入費用や情報収集・入力作業等の労力が現場に大きな負担となっている。また、利用者の個人情報保護への十分な検討が不足している。

議案第18号 蓮田市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例

健康保険法等の一部改正に伴う改正

改正の主な内容は、医療機関等における被保険者等の資格確認の方法を改めるものです。

反対討論

マイナンバーカードしか使えないような誤解を招く表記には反対

これは重度心身障害者が医療を受けようとする場合の、医療保険の被保険者資格等の確認方法について、これまでの被保険者証に加え、マイナンバーカードという選択肢を追加するもの。

実際の運用では、これからも従来通り、被保険者証等の提出のみで済むものであるが、この条文の表記が、まるでマイナンバーカードでしか資格確認できないような誤解を招く。よって日本共産党は反対する。

議案第19号 蓮田市青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例

青少年問題協議会の組織改正

改正の内容は、市長が委嘱又は任命する委員のうち、「市議会議員」の規定を削除するものです。なお、現在、委員に委嘱されている「市議会議員」について、令和3年6月30日までの残任期間は、引き続き委員として在任するものです。

議案第20号 蓮田市歯科口腔保健の推進に関する条例

歯科口腔保健の推進に関する法律に基づき、歯科口腔保健の推進に関する施策の基本となる事項等を規定

主な内容は、乳幼児期及び学齢期におけるう蝕（虫歯）予防対策に関することなどです。

議案第22号 令和3年度蓮田市国民健康保険特別会計予算

埼玉県に納める国民健康

保険事業費納付金など

歳入歳出予算の総額をそれぞれ61億3638万5000円とするものです。

主なものは、医療費に対する保険給付費、埼玉県に納める国民健康保険事業費納付金、また、特定健康診査や保健指導を実施するための保健事業費です。

反対討論 社会保障としての役割を果たせる国保予算を

以下3点を指摘し、日本共産党は反対する。

① 新年度蓮田市一般会計予算から、国民健康保険特別会計予算への法定外繰入金金の減額。市が子育て施策として、子どもの均等割減免等を行うために、減額せずに繰り入れを続けていくべき。

② 「国保オンライン資格確認等システム（*）」運営負担金の計上。健康保険証を使えば、このシステムを使う必要はなく、負担金も不要。

③ 傷病手当金の支給が、給与所得者限定。給与所得者以外にも、コロナ感染時の同等の所得補償は行うべき。

* 「国保オンライン資格確認等システム」：マイナンバーを使って被保険者資格を確認できるシステム

議案第23号 令和3年度蓮田市後期高齢者医療特別会計予算

後期高齢者医療広域連合への保険料の納付金など

歳入歳出予算の総額をそれぞれ10億1878万6000円とするものです。

主なものは、後期高齢者医療広域連合への保険料の納付金や徴収費としての事務経費です。

年齢による差別医療と負担増を強いる、世界でも異例の後期高齢者医療制度に反対
厚生労働省は、所得の低い人の保険料軽減措置を段階的になくす方針で、さらに窓口負担も、一部1割から2割への負担増を閣議決定した。

しかし、自己負担2割でも、目的とする医療保険財政や現役世代の負担減は、全体の2%強ほどにしかならないという試算。このままでは診療控えが加速し、高齢者の健康が危ぶまれる。

根本的な制度見直しを行い、年齢差別と負担増の後期高齢者医療制度は廃止すべき。よって日本共産党は反対する。

議案第24号 令和3年度蓮田市介護保険特別会計予算

介護保険サービス利用に伴う保険給付費など

歳入歳出予算の総額をそれぞれ55億7943万6000円とするものです。

主なものは、要介護・要支援認定の方々の介護保険サービス利用に伴う保険給付費、また、介護予防事業の推進や地域包括支援センター運営のための地域支援事業費などです。

反対討論 市民に大幅な負担増を押し付ける介護保険制度に反対

厚生労働省は更なる利用者の負担増と給付抑制の議論を進めており、「保険あって介護なし」と言われるまでに、介護の危機は深刻化している。



<http://www.city.hasuda.saitama.jp/>

議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたいかたは、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。

これまで市役所などの公共施設に備えてあった会議録は、今までと同様に次の施設でご覧になれます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、施設が休館している場合があります。

- 市役所行政資料コーナー
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館
- 勤労青少年ホーム

議員提出議案

議第1号議案 蓮田市国民健康保険税
条例の一部を改正する条例

国民健康保険加入世帯の子どもに
対して、均等割額の免除を規定

改正の主な内容は、満18歳に達する日以
後の最初の3月31日までにある国民健康保
険の被保険者の均等割額を免除する必要が
あることから、改正するものです。

反対討論
制度設計不十分・財政の裏
付けなしでは容認できない

国においては、子ども・子育て支
援の拡充の施策として、子どもに係る国民
健康保険料等の均等割額の減額措置の導入
について、令和2年12月15日に閣議決定し
ている。施行期日は令和4年4月1日に
なっている。

さらに、県内統一税率への対応、電算シ
ステム改修費の予算措置、財政基金の取り
崩し等の課題がある。制度設計不備であり、
財政面の裏付けがないことから反対する。

賛成討論
子育て支援・都市経営の観点から
必要であり、全国知事会や市長会
の後押しもあることから賛成

以下3つの観点から賛成する。①
子育て支援の観点では、18歳未満への一律
な均等割り廃止は子育て世帯の負担軽減と
なり望ましい。②都市経営の観点では、こ
の制度の適用に所得制限を設けていないの
で人口増に繋がり、一時的に市の財政負担
は増えるが、長期的に見れば損して得する

策特別措置法中、新型コロナウイルス感染
症の定義が削除されたこと及び新型コロナ
ウイルス感染症を指定感染症として定める
等の政令が廃止されたことに伴い、規定を
整備するものです。

議案第30号 令和2年度蓮田市一般
計補正予算(第12号)

水道料金の減額に対しての
補助経費の計上等

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億40
35万7000円を増額し、歳入歳出予算
の総額を278億7335万7000円と
するものです。

主なものは、新型コロナウイルス感染症
対策として、コミュニティセンター等にお
いて、非接触型検温カメラを設置するため
の経費を計上するとともに、水道事業にお
いて実施している水道料金の減額に対して
の補助経費を計上。

議案第31号 令和2年度蓮田市水道事
業会計補正予算(第5号)

水道料金の減額措置による減収分と
して一般会計から補助金を受入れ

内容は、収益的収入予算の増額補正をす
るものです。

新型コロナウイルス感染症対策として、
水道料金の一部減額措置を4か月延長した
ことによる減収分として、新型コロナウイルス
感染症対応地方創生臨時交付金の第三
次分による一般会計からの補助金3000
万円を受け入れるものです。

ている。しかし新年度予算には盛り込まれ
なかった。

2020年度は、約10か月の減額をして
も約1455万円の赤字にとどまった。蓮
田市水道事業が、いかに体力があるかを示
している。新年度は、工事をしてでも差し引
き約2億円が利益剰余金として残る予定で
ある。

利益剰余金の一部を使い、現在実施中の
水道料金の減額を、新年度も継続すること
を求め、日本共産党は反対する。

議案第28号 令和3年度蓮田市下水道
事業会計予算

汚水管理施設工事等に係る
関係経費を計上

収益的収入及び支出予算の予定額をそれ
ぞれ12億3531万円及び12億1904万
9000円とし、資本的収入及び支出予算
の予定額をそれぞれ7億4371万900
0円及び10億5387万3000円とする
ものです。

主な事業は、東北自動車道上り線沿線の
蓮田スマートインターチェンジから、御林
橋まで約404mの汚水管理施設工事等に係
る関係経費を計上。

議案第29号 蓮田市国民健康保険条例
及び蓮田市職員の特種勤務手当に関する
条例の一部を改正する条例

新型インフルエンザ等対策特別
措置法等の一部改正に伴う改正

改正の内容は、新型インフルエンザ等対

介護保険料の負担に加え、利用料負担が
重くのしかかり、利用抑制が起きることは
明らかである。消費税増税による打撃に
加え、コロナの影響で、介護者家族の家計
にも重過ぎる負担となっている。

多くの高齢者を介護サービスから外し、
国庫負担は増やさずに、市民に大幅な負担
増を押し付ける介護保険制度に、日本共産
党は反対する。

議案第27号 令和3年度蓮田市水道事
業会計予算

安心安全で安定した水の供給が
将来にわたって継続できるように、
健全な水道事業経営に努める

収益的収入及び支出予算の予定額をそれ
ぞれ13億3121万1000円及び12億4
951万6000円とし、資本的収入及び
支出予算の予定額をそれぞれ2億220万
1000円及び7億7237万2000円
とするものです。

主な事業は、浄水場からの重要な配水管
路である市道55号線のほか、椿山地区や綾
瀬地区等の老朽管更新工事を前年度に引き
続き実施。そのほか、今後実施を予定して
いる各種工事のための設計委託費を計上。
また、浄水施設については、配水ポンプイ
ンパーター装置更新工事等の更新工事を
計上。

反対討論
利益剰余金の一部を使い
水道料金の減額措置継続を

水道料金の減額措置は、コロナ禍
で暮らしが大変な中、多くの市民に喜ばれ

